

順位 議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">29 番 永 島 義 雄</p>	<p>1. 市長の政治思考について</p> <p>(1) 市は 8 月 6 日、国の平成 27 年度予算編成に向け、41 項目の要望を関係省庁等に提出したとの報道があるが、具体的な要望内容を聞きたい。</p> <p>(2) 安倍政権は地方創生に取り組むとしている。当市は北陸新幹線の開業等によって経済的発展が期待されるが、当市の経済再生の方向性に関し、具体的なプロジェクトチームを作り、政府に要望や再生案を提出するつもりはないか。</p> <p>(3) 昨年 12 月、県立武道館基本構想検討会議は、武道館の建設予定地として、上越市が望ましいとの報告書を取りまとめた。あわせて報告書では、武道館の規模について、中規模が望ましいとしている。しかし、北信越大会や全国大会、また東京オリンピックの合宿地として利用可能な規模でなければ、交流人口の拡大や経済効果は期待できない。市として、県に大規模施設の建設を要望する考えはないのか。</p> <p>(4) 当市には、陸上自衛隊高田駐屯地や関山演習場があり、国の安全保障に深い関わりを持っている。安倍政権は、自衛隊員やその家族を含め、大勢の市民が関係する集団的自衛権の行使等を容認する閣議決定を行ったが、20 万市民をまとめる政治家として、市長はこの問題をどう受け止めているか。</p> <p>2. 教育問題について</p> <p>(1) 近年、青少年のむごい殺人事件や、陰惨ないじめ、校内暴力、また不登校や子供の自殺など、教育現場を巡る暗いニュースが多発している。教育こそ、国及び我々のまちの基礎であると考えますが、現在の状況を見ると、教育がその機能を十分に果たしているとは言えない。また、教育改革の必要性が叫ばれて久しいが、改革の効果も見えてこない。道徳教育をより充実させ、時間を取り、教科に格上げする考えや、研究会を行う考えはないか。また、当市の教育を司る教育委員長として、現在の教育現場をどのように見て、何を感じているか聞きたい。</p>
<p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">13 番 草 間 敏 幸</p>	<p>1. 上越市中小企業実態調査について</p> <p>(1) 市内 4,370 事業所に調査票を郵送し、回答があったのは、その内の 31.4%に当たる 1,373 事業所とのことだが、回答率向上のためにどのような対策を講じたか。また、回答率が 3 分の 1 に満たない当調査の有効性をどう考えているか。</p> <p>(2) 以下の設問の回答について、業種別に分析した内容と対策を聞きたい。</p> <p>ア 問 5 の売上額について</p> <p>イ 問 6 の利益について</p> <p>ウ 問 7 の従業員の給与について</p> <p>エ 問 9 の現在直面している課題について</p> <p>オ 問 11 の今後強化すべき上越市の産業振興策について</p> <p>カ 問 12 の後継者、及び問 13 の事業継承について</p> <p>キ 問 14 の消費税率引上げに伴う売上額の動向、及び問 15 の価格転嫁について</p> <p>(3) 調査結果を商工会議所または商工会に提供してもよいか尋ねているが、目的は何か。</p> <p>(4) 調査結果を今後の施策にどう反映させるか。また、今年 6 月に成立した小規模企業振興基本法は、国・県・市町村に小規模企業の振興策を作り、実行する責務を明確にしたが、その振興策において、今回の調査結果はどのように生かされるのか。</p> <p>(5) 今回の調査で、後継者がいない中小企業が約 6 割に上ることが明らかになった。今後、近くに商店等がない地域がさらに増加し、買い物弱者支援の必要性が高まると思われる。支援策には、地理情報システムの活用が有効と考えるがどうか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
3 7 番 中 川 幹 太	<p>1. 持続可能な中山間地農業への取り組みについて</p> <p>(1) 中山間地域の高齢化・過疎化の進行により、来年度から始まる第4期中山間地域等直接支払制度の協定面積が減少すると予想される。また、JA全農にいがたの米の仮渡金も下落しており、離農者が更に増加する懸念がある。これらの現状を踏まえ、市では、中山間地農業の縮小をどのように食い止める考えか。</p> <p>(2) 中山間地の農産物について、学校給食へ積極的に活用する考えはないか。</p> <p>2. 人口減少対策について</p> <p>(1) 推計人口では、当市の人口は20万人を下回っているが、市の幹部や、その他組織で人口減少対策を議論したことはあるか。</p> <p>(2) 策定を進めている次期総合計画では、人口減少を大きな問題として取り上げているが、対策の重点は社会増、自然増のどちらに置いているか。また、重要政策はどのような内容か。あわせて、対策に具体的な数値目標を設定する考えはないか聞きたい。</p>
4 26 番 近 藤 彰 治	<p>1. 金谷山公園内の史跡・スポーツ施設について</p> <p>(1) 旧会津藩士が眠る、いわゆる会津墓地が金谷山にあることを縁に、会津との交流を深めるべきと思うが、市長の考えを聞きたい。また、会津墓地の保全管理について、今後も継続的に支援すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 公園内のBMX会場について、市として大会を誘致し、当市をBMX競技の本場としてアピールする考えはないか。</p> <p>2. 木田庁舎の全面禁煙について</p> <p>(1) 昨年12月定例会の一般質問で、平成27年度に木田庁舎内の全面禁煙化に向け検討するとの答弁があったが、その後の検討結果を聞きたい。</p> <p>3. 突発的な豪雨災害について</p> <p>(1) 全国で突発的な豪雨災害により被害が拡大しているが、市内における土砂災害警戒区域等の指定状況を聞きたい。また、指定されていない箇所を含め、危険箇所の点検はどうなっているのか。</p> <p>(2) 広島市で大規模な土砂災害が発生したが、当市における宅地開発の許可はどのように行っているか。</p> <p>4. 北陸新幹線開業に伴う上越妙高駅への列車停止について</p> <p>(1) 8月27日、北陸新幹線長野～金沢間の延伸に伴う運行計画の概要が発表され、上越妙高駅には速達型列車の「かがやき」が停車しないことが明らかとなった。速達型列車の停車を強くJR東日本、西日本に求めるべきと考えるが、市長の考えを聞きたい。</p> <p>(2) 東京～長野間で運行されている「あさま」について、上越妙高駅までの延伸をJR東日本に求める考えはないか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
5 12 番 杉 田 勝 典	<p>1. 市内経済と産業について</p> <p>(1) 消費税の増税が市内経済に与えた影響をどう分析しているか。あわせて、9月期以降の市内経済の見通しについて、賃金動向も含め聞きたい。</p> <p>(2) 石油及びガソリン価格の高騰が市内の各産業にどのような影響を与えているか。また、市としてどのような対策を講じているか。</p> <p>2. 地域おこし協力隊について</p> <p>(1) 国は地域おこし協力隊の拡充を目指しているが、当市もこれまでの成果を踏まえ、増員を考えてはどうか。</p> <p>3. 介護問題について</p> <p>(1) 制度改正に伴い、地域支援事業で実施することとなる認知症初期集中支援チームの設置に向けて、当市では具体的な検討を行っているか。</p> <p>(2) 地域包括ケアシステムの構築に向け、地域住民自身が支え合うといった介護予防の取り組みも重要と考えるが、現状と今後の見通しを聞きたい。</p> <p>4. 移住・定住促進について</p> <p>(1) 北陸新幹線の開業は、首都圏等からの移住・定住促進の機会と考えるが、官民で連携し、移住・定住を促進する組織を立ち上げられないか。</p> <p>5. 小中学生の英語教育について</p> <p>(1) 平成32年開催予定の東京五輪では、当市も外国選手の合宿地となる可能性がある。外国選手等へのおもてなしの機運を高め、英語教育を充実させるため、小中学生の英検受験料の公費負担を検討できないか。</p>
6 16 番 飯 塚 義 隆	<p>1. 有田地区の小学校新設に向けた取り組みと課題等について</p> <p>(1) 教育委員会は、地元町内会長協議会等を中心に構成された有田地区統合校準備委員会と連携し、有田地区における小学校のあり方を検討してきた。準備委員会の役割と取り組みに対する評価を聞きたい。</p> <p>(2) 有田地区統合校準備委員会は新設校の課題として、通学路の整備と小猿屋小学校移転後の跡地利用をあげている。取りまとめ内容は教育委員会の見解と理解してよいか。</p> <p>(3) 有田地区統合校準備委員会の取りまとめ内容を次期道路整備計画等に反映するため、どのような協議、調整を行っているのか。</p> <p>(4) 小猿屋小学校は、140年の歴史を持ち、小学校を核とした地域コミュニティが確立されている。小学校移転後、旧校舎の一部を開放し、地域住民が集える場として利用できないか。</p> <p>(5) 現在、防災用備蓄品をカルチャーセンター内に保管しているが、当該施設は平成7年の7.11水害時に冠水被害を受けている。小猿屋小学校の移転後、旧校舎の一部を防災備蓄庫として活用する考えはないか。また、カルチャーセンターの避難所指定は妥当と考えているのか。</p> <p>2. 消防団について</p> <p>(1) 消防団規則第2条の3に「分団に部及び班を置く」と規定しているが、現在班を廃止したと聞く。廃止の理由は何か。</p> <p>(2) 班が管理していた消防機材は現在、町内会が管理している。消防団の活動に必要な不可欠な消防機材は市の管理にするべきではないか。</p> <p>(3) 班を廃止し消防機材を町内会管理としている現状で消防団員の士気高揚が図れるのか。また、団員確保に支障がないのか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
7 5 番 滝 沢 一 成	<p>1. (仮称) 厚生産業会館建設費の高騰について</p> <p>(1) 概算建設費が示されたが、基本構想時に比べて10億6千万円増加している。ワークショップでの市民意見を踏まえたことや資材等の高騰、消費増税などを増額の理由としているが、これだけの増額は理解しがたい。規模を縮小するか、建設の延期又は中止を考えるべきではないか。</p> <p>2. 高田公園基本計画について</p> <p>(1) 昨年9月の一般質問で市長は、「新しい基本計画の策定は平成25年度中を目途に進めているが、庁内での検討内容や関係する皆さんからの御意見を取りまとめた段階で示したい」と答えたが、いまだに何も示されていない。公表が遅れている理由は何か。</p> <p>(2) 基本計画は、いつ頃策定する予定か。また、計画の概要を聞きたい。</p> <p>(3) 高田公園における自然環境保全への取り組み方針を聞きたい。特に野鳥の営巣地の確保や内堀の護岸整備は、喫緊の対策が求められると思うが、どのような対策を考えているか。</p>
8 30 番 石 平 春 彦	<p>1. 高田開府400年記念誌問題等への対応について</p> <p>(1) 6月定例会一般質問での問題提起以降、どのような対応を行ったのか、時系列で詳細に明らかにされたい。</p> <p>(2) 高田市史問題の教訓やその後の人権・同和対策の取組が生かされなかったことなど、問題点についての根本的な総括と、再発防止のための取組方針を明らかにされたい。</p> <p>(3) 記念誌等に追録した解説文や広報上越の啓発文で、反省の弁が無かったのは、何故か。また、そのような態度で、市民に今回の教訓が伝わったと思うか、聞きたい。</p> <p>(4) 記念誌問題の背景としてある高田開府400年祭自体のあり方の問題性について、どう考えているか、明らかにされたい。</p> <p>(5) 記念誌以外の問題事象について調査しているなら、その原状と対応について明らかにされたい。</p> <p>(6) 今回の問題を契機に、インターネット上の差別行為が広がっていることが分かったが、この点についての考えも聞きたい。</p> <p>2. 北陸新幹線上越妙高駅の開業及びその後に向けた取組について</p> <p>(1) JRの列車運行計画、とりわけ上越妙高駅への速達型の全列車素通り方針に対して、どのように受け止め、どう対応する考えか、明らかにされたい。</p> <p>(2) 商業コンサルタント等の上越妙高駅西口開発計画のマスタープランが発表されたが、この計画の評価と市の対応について、現段階でどのように考えているか、明らかにされたい。</p> <p>(3) 駅周辺商業地域の地権者組織に対する支援について、来年度以降どのように考えているか、明らかにされたい。</p> <p>(4) 駅前通り(都市計画道路・脇野田岡原線)の街路樹植栽に関する新潟県の方針について、市としてどう受け止め対応しているか、聞きたい。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">9</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">17 番 渡 邊 隆</p>	<p>1. 高田城本丸枡形の復元について</p> <p>(1) 高田開府 400 年祭において、高田城をCGで再現した映像が公開された。市民からは実物での復元を要望する声もあり、特に、本丸の正面玄関に当たる枡形の復元要望を聞く。これに関して、以下のことを聞きたい。</p> <p>ア 現在実施している土塁の発掘調査の状況はどうか。また、本丸枡形の復元には、どの程度の資料が必要とされるのか。</p> <p>イ 高田公園基本計画にもかかわると思うが、復元に向けた市の考えを聞きたい。</p> <p>ウ 復元可能な資料を得ることができた場合、現地に復元予想図などを設置し、復元に向けて広く寄附を呼び掛けたり、ふるさと納税などで復元に参画してもらうなど、計画してみてもどうか。</p> <p>2. 市内における既存建物の耐震化調査について</p> <p>(1) 耐震改修促進法が改正されたことにより、市では、一定規模以上の建築物の所有者に対し、耐震化状況のアンケート調査を行っているが、対象とした建築物の件数や調査結果の取りまとめ状況、調査後にどのような取り組みをしていくのか具体的に聞きたい。</p>
<p style="text-align: center;">10</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 番 石 田 裕 一</p>	<p>1. 上越市の今後のスポーツ振興について</p> <p>(1) 国は、来年度から、平成 32 年の東京五輪の開催準備やスポーツ振興などを一元的に担う、スポーツ庁を創設する予定だが、その動きを受け、市として、どのようにスポーツ振興に取り組む考えか。</p> <p>(2) スポーツ基本法が掲げる、生涯にわたりスポーツに取り組める社会の実現のため、地域社会でスポーツに取り組む壮年層や、シルバー層への支援を強化する考えはないか。あわせて、総合型地域スポーツクラブへの支援強化も有効と考えるがどうか。</p> <p>2. 保育園の園庭の開放について</p> <p>(1) 子育て支援策の一つとして、親子が元気に、安心して遊ぶことのできる公園があれば一番良いが、公園が無い地区については、保育園の園庭を開放することで、遊び場を提供する考えはないか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
11 1 番 田 中 聡	<p>1. 住宅取得支援事業について</p> <p>(1) 経済波及効果を目的とした、住宅取得支援事業を行う考えはないか。</p> <p>(2) 森林の維持及び地産地消推進の観点から、上越市産材を使用した住宅の建築に対する補助制度の新設について考えを聞きたい。</p> <p>2. 当市におけるキャッチフレーズの設定について</p> <p>(1) 民間企業等では、キャッチフレーズを設定し、イメージアップやブランド化を図る事例が数多くあるが、全国の自治体でも同様の取り組みが広がっている。当市におけるキャッチフレーズの設定について考えを聞きたい。</p>
12 9 番 鴨 井 光 夫	<p>1. 児童生徒のスマートフォン等の適正使用について</p> <p>(1) スマートフォンや携帯電話の普及により、児童生徒の利用者も増加しているが、それに伴いインターネットトラブルも増加し、社会問題となっている。市では児童生徒の学校や家庭でのスマートフォン等の利用実態や、フィルタリングの現状を把握しているか。また、市ではいじめや料金面などの問題の事例はないか。</p> <p>(2) 市では学校や家庭で児童生徒のスマートフォン等の使用について、何らかの制限や指導を行っているか。</p> <p>(3) 保護者や教育関係者を対象に、児童生徒のスマートフォン等の適正使用と危険性などを周知するセミナー等の開催を検討できないか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">13</p> <p style="text-align: center;">6 番 波 多 野 一 夫</p>	<p>1. 北陸新幹線開業に伴う諸問題について</p> <p>(1) ほくほく線の上越妙高駅乗り入れやダイヤ調整などに関して、北越急行、えちごトキめき鉄道、JR東日本など各社の取り組みの進捗状況を把握しているか。また、市として、これらの取り組みに積極的に関わる考えはないか。</p> <p>(2) ほくほく線の利便性向上の観点から、黒井駅への停車について、JR東日本と北越急行に、より積極的に働きかける考えはないか。</p> <p>(3) 観光誘客の観点から、上越妙高駅降車後の乗客の2次交通について、十分な施策展開は図られているか。</p> <p>2. 廃棄物最終処分場について</p> <p>(1) 現在、廃棄物の最終処分については、ほとんどが他市に依存しているが、受け入れいただきたい市の最終処分場の状況も含め、現状を聞きたい。</p> <p>(2) 難航している当市の最終処分場設置計画の現状と、今後の対応策を聞きたい。</p>
<p style="text-align: center;">14</p> <p style="text-align: center;">21 番 宮 崎 政 國</p>	<p>1. 新たな農業・農村政策について</p> <p>(1) 担い手以外の小規模農家は、国の政策の見直しにより、収入減少影響緩和対策に加入できず、経営の悪化が余儀なくされる。これら小規模農家の対応を聞きたい。</p> <p>(2) 国の農政改革により、担い手が立てていた農業経営に関する計画などを変更しなければならない事態もある。農家手取りが減少すると予想される中、農家の資金繰りを支援するなどの考えはあるか。</p> <p>(3) 地域集積協力金交付事業については、優先順位をつけて交付金を支給すると聞く。農地集積等に意欲のある農業者のやる気を削ぐことにならないか。</p> <p>2. 13区などの周辺部におけるプレミアム付き商品券発行事業について</p> <p>(1) 事業の取り組み状況はどうか。</p> <p>(2) 消費税率の改正による消費低迷の下支え等を目的としたが、事業がもたらした効果や課題は見えてきたか。</p> <p>3. 上越市商工会連絡協議会補助金の在り方について</p> <p>(1) 各商工会への補助金に改め、各商工会の体力強化を進めることで地域の活性化を図れないか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
22 番 上 野 公 悦	<p>19</p> <p>1. 市内経済について</p> <p>(1) 消費税増税の影響が家計や経済に与えた影響は深刻なものであり、家計消費は戦後最大の落ち込みとなっている。市長は消費税増税による市内経済への影響をどのように分析しているか。</p> <p>(2) 市が6月に行った中小企業実態調査で、増税による経営の厳しさとともに、中小企業の後継者不足の深刻さも浮き彫りになった。市は今回の調査結果をもとに、来年度予算編成も含め有効な施策の策定を行いたいとしているが、これらの調査結果に対する基本的な考えや施策内容等について聞きたい。また緊急に対策を講じるべきではないか。</p> <p>(3) 消費税10%の導入について、国は年内にも結論を示すとしている。市長は、市内経済と市民の暮らしを守る立場から、国に対し消費税10%導入に反対の意思を明確に表明すべきと思うがどうか。</p> <p>2. 津波対策について</p> <p>(1) 国は、県の想定を大幅に上回る津波高の想定を示し、市長は上越市におけるハザードマップの早急な見直しを明言した。避難計画や避難施設の整備も含めた防災計画全体の見直しが必要と考えるが、今後のスケジュールを聞きたい。</p> <p>(2) 津波災害時に消防団員が身の安全を確保して活動できるようにする安全管理マニュアルが策定されていない。早急な策定が必要と考えるが市の方針について聞きたい。</p> <p>3. 憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認の閣議決定について</p> <p>(1) 7月1日、安倍首相は集団的自衛権の行使容認を閣議決定した。この閣議決定に対する市長の見解を明らかにされたい。</p>
23 番 橋 爪 法 一	<p>20</p> <p>1. 土砂災害防止対策について</p> <p>(1) 広島市におけるこのたびの土砂流出等は、未曾有の大災害となった。この災害から、本市としては何を教訓として学んだか。</p> <p>(2) 今後の土砂災害防止に向けた対策と課題について、どう考えているか。</p> <p>2. 中山間地対策特別委員会の提案について</p> <p>(1) 平成26年5月に市議会中山間地対策特別委員会では、それまでの調査活動等を踏まえ、当市の中山間地域振興策の充実に向けて、中山間地域の生活環境の向上・農業の活性化・定住の促進を柱とした提案を行った。市長はこの提案をどう受け止めているか。</p> <p>(2) 中山間地域振興基本条例に基づく中山間地域振興に関しては、年度ごとの取組方針をまとめ、具体的な施策の実行を図っているが、このたびの提案を踏まえ、さらに踏み込んだ施策の実行が求められる。どのように具体化していく考えか。</p> <p>3. 原発政策について</p> <p>(1) この夏は、全国すべての原子力発電所が停止する中で過ごし、48年ぶりに「稼働原発ゼロ」の夏となったが、顕著な電力不足が話題になることは無かった。このことは、地球温暖化ガスの排出の点での問題は未解決とはいえ、原発なしでも日常生活を営むことができることを証明した結果となったが、市長はこの点について、どう受け止めているか。</p> <p>(2) 原発災害により、自死に追い込まれた被害者に対する電力会社の責任を認定した8月26日の福島地裁の判決を、市長はどう評価しているか。</p> <p>(3) 柏崎刈羽原発の再稼働について、市長は現段階でどう考えているか。</p>